



医療法人社団二山会 広報誌 第79号



医療法人社団
二山会

ハートフル

Heartful 通信

理念

Heartful Hospital

心のかよった医療

基本方針

1. わたくしたちは、患者のみなさまの立場になって考えます。
2. わたくしたちは、患者のみなさまが社会復帰できるよう努力します。
3. わたくしたちは、地域に開かれ、信頼され、必要とされるあたたかい施設をめざします。



年頭のご挨拶

医療法人社団二山会

理事長 大谷 達夫



2024年の年始にあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

2020年春から始まったコロナ禍も、ついに5年目になります。昨年5月には、コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類から5類へと引き下げられました。それに伴い、夏以来人の流れも経済活動も活性化し、コロナ以前の様相・アフターコロナ時代に突入しつつあります。このような情勢下ではありますが、昨年末来広島県ではインフルエンザ警報が発動中で、オミクロン株の新しい派生型も流行の兆しをも見せております。年末・年始に遠方より来広されて入院中のご家族との面会・外泊・食事等を楽しみにされておられた方々には非常に申し訳ありませんが、当院では未だ感染防止のための厳重な管理体制を継続しており、外出・外泊の禁止、面会も時間・人数・年齢の制限を設けさせていただいております。1日でも早く、通常の日常生活に戻らんことを切に希望します。

また、元日早々には石川県能登半島地震が甚大な被害をもたらしました。犠牲となられた方々に心からお悔やみを申し上げるとともに、被災された皆様に心よりお見舞い申し上げます。

1日も早い復旧をお祈り申し上げます。更に、天災のみならず海上保安庁のボンバル機とJAL機との衝突・炎上全焼、小倉北区の飲食街での火災等々、人災も正月から続発しています。海外に目を向けましても、ロシアのウクライナ侵略、イスラエルのガザ地区侵攻と、未だ戦争状態が続いています。悲しく、忌まわしいことだらけです。

今年は甲辰年、昨年までの努力が実を結んで成就する年だそうです。今までの嫌な事を全て払って、新しい年を迎えたいものです。

広島中央認知症疾患医療センター 活動報告

当院は平成 25 年 2 月に広島県から『広島中央認知症疾患医療センター』の指定を受け、以来、地域の関係機関と連携しながら、認知症に関する鑑別診断や専門医療相談を行うとともに研修などの情報発信を行っています。

令和 6 年 2 月 2 日（金）に「アルツハイマー型認知症認知症と薬物治療～最新の治療も含めて～」をテーマに、令和 5 年 4 月よりセンター長に就任しました、梶山浩明医師が講師となり、当センター主催の研修会を開催することになりました。前年度まではコロナ禍だったこともあり、約 4 年ぶりに対面での開催となります。この度の研修会は、普段認知症の治療やケアに携わっておられる方々を対象にしています。ご興味・ご関心のある皆様の、多数のご参加を心よりお待ちしております。

今後も地域の皆さまのお役に立てますよう、より一層、地域連携や情報発信を積極的にすすめていきたいと思っておりますので、今後ともご指導・ご協力をよろしくお願いいたします。



ドクターズカフェ



令和 5 年 12 月 1 日（金）のドクターズカフェは関係機関の方をお招きし、当院の山口真季医師が講師となり『認知症の独居高齢者の支援で感じること～精神科医の視点を通して～』をテーマに話題提供を行い、家族の有無に関わらず独居での生活を送っている高齢者の方々を、普段地域で支援しておられる皆様と一緒に、困っていることや疑問等を共有させていただきました。認知症の診断については、“いつからどのような症状があったか” というような症状経過がとても大切になってくるため、関わっている支援者の方には、症状経過をしっかりと見ておいていただきたい等、診察の場で山口医師が重要視することをお話いただきました。また、入院形態や当院併設の重度認知症デイケアの利用についても情報提供させていただきました。参加者の皆様からは、「精神科の入院形態やどういった方が精神科の入院になるのか等が聞けて、とても勉強になった。」「今日のお話を今後の支援に活かしていきたい。」「先生へ直接質問もしやすい雰囲気、お話も分かりやすく良かった。」等の声を頂戴しました。



今後も継続的に様々な企画を考えていきたいと思っています 😊



家族教室を開催しました！

令和 5 年 10 月 21 日（土）に約 4 年ぶりに家族教室を開催させていただきました。当院入院中のご家族を対象に、当院の作業療法士 荒木由季・佐藤彩 が講師となり、「作業療法ってなんだろう？」をテーマとして、作業療法の説明や病棟でのプログラムについて講義を行いました。講義後、グループに分かれて患者様が普段どのように過ごされているのか、どのようなプログラムに取り組んでおられるか等を個別にお伝えし、普段感じていることや悩み、葛藤を皆で共有する場となりました。また、最後は実際に患者様が行っている“コグニサイズ”と“リラクゼーション”の体験も行っていただき、とても有意義な時間となりました。

ご参加いただいたご家族からは、「本人の様子分かり安心した。」「体験をして、自分自身にも今後役立ててみたい。」等の声をいただきました。

次回、令和 6 年 2 月にも企画していますので、お気軽にご参加ください！

文化祭

11月に文化祭を行いました。昨年度同様、外来ロビーに作品を展示したことで、患者様・利用者様をはじめ、沢山の皆さまに観覧・投票をして頂くことができました。今年は、数年ぶりにステージ発表も行い、ダンスやピアノ演奏、中にはスクリーンを使用し、病棟内での合唱の様子を映しながら、会場の参加者の皆様と一緒に歌い楽しむという発表もあり、大変盛り上がりしました。また、皆様存分に日頃の成果や特技を発揮されていました。

作品や特技を他の方から褒められたり表彰されたことで、「来年も頑張るぞ！」とみなさん今後の意欲に繋がっていました😊



団体作品
1位



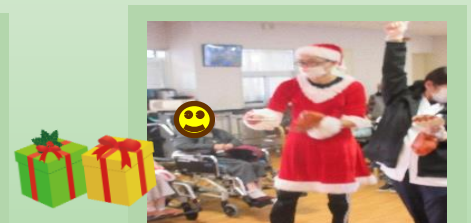
個人作品
1位



クリスマス会



12月に行った、1病棟でのクリスマス会を紹介します。患者様リクエストの『きよしこの夜』の合唱からクリスマス会がスタートしました！サンタチーム、トナカイチームに分かれて、チキンやケーキ、クッキーをそれぞれサンタ・トナカイの口をめがけて投げ入れるゲームを行いました。病棟のスタッフ扮するツリーやトナカイに応援され、皆様楽しんでゲームを行うことができました。その後はクリスマスケーキを食べて、師長サンタからカレンダーや靴下のプレゼントがありました。「プレゼントは何歳になっても嬉しいね。」という声も聞かれ大盛況でした！



もちつき・紅白歌合戦

4年ぶりにもちつき・紅白歌合戦を行いました。今年の餅つきは太鼓の合いの手もあり、患者様は「よいしょ！よいしょ！」と力強く餅をついていました。ついた餅は、患者様に丸めてもらい鏡もちを作りました。紅白歌合戦では、各病棟の代表者が出場し、日頃の練習の成果を披露してくれました。午前、午後の部共に紅組が優勝して、最後には全員で「蛍の光」を合唱し、来年を迎える準備ができました。



栄養管理室便り～冬の豪華弁当～

昨年12月25日にクリスマス仕様の豪華弁当を提供いたしました。メニューは栄養管理室スタッフがアイデアを持ち寄って決めました。

メニューは、チキンライス チーズハンバーグ エビマヨ ブロッコリー ミニトマト クルトン入りサラダ イチゴ ミニケーキ でした。彩りの良い弁当ができたと思います◎



患者様、職員あわせて約400食作りました。盛り付けが大変でしたが、栄養管理室職員全員で取り組みました。患者様にも喜んでいただけたのではないのでしょうか。今年も色々な行事食で患者様に食事を楽しんでいただけるよう頑張りたいと思います。

まだまだ寒い日が続きますが、しっかり栄養を摂って元気な一年を過ごせるように、今年も美味しい給食を提供したいと思います！



【外来診療案内】

診療時間 8:45~12:00 13:00~16:00 日・祝休診

初診受付 8:30~11:00 12:45~14:30

再診受付 8:30~11:30 12:45~15:30

※初めての診察をご希望の方は、まずはご相談ください。木曜日は再診のみです。

お問合せは、お気軽に 宗近病院代表電話 (082) 423-2726 まで！

広島中央認知症疾患医療センター 月・火・水・金・土 午前 **予約制**

直通電話 (082) 493-8651 にて、予約を承ります。

広報誌に掲載の写真は全てご本人の了承を得ております。

<発行者>医療法人社団 二山会

<編集>広報委員会

〒739-0024 東広島市西条町御園宇 703

Tel: (082) 423-2726 Fax: (082) 424-2999

<Eメール> youyou@youyou.or.jp

<ホームページ> <http://www.youyou.or.jp>

<発行日> 2024年1月

編集後記

新型コロナウイルスも5類となり、数も減ってきており、症状もあまり悪化しないようだと噂では聞いていたのですが、最近とうとう我が家にも危機が訪れました。症状は軽く、熱もなかったのですが、家族四人の内、一人、また一人と感染し、私が最後の一人になりました。小さい子供もいるため、「そろそろ自分の順番かな。」と思いますが、何度も検査をしたのですが、最後まで陽性になることはありませんでした。病は気からと言いますが、ウイルスには中々気持ちを理解して頂けないようです。海外ではJN.1という型もかなり増えており、東京では溶連菌もかなり流行っているようなので、皆様もお身体に気を付けてお過ごしください。

(K・M)



当法人のホームページはこちらの二次元コードからご覧いただけます。